

7月の園だより

《園長の言葉》

令和2年度 竜光保育園 第661号

「頑張れ 炭治郎(たんじろう) 頑張れ!! 俺は今までよくやってきた!! 俺はできる奴だ!! そして今日も!! これからも!! 折れていても!! 俺が挫(くじ)けることは絶対に無い!!」『鬼滅の刃』(集英社刊)より

全国からも注目された北九州市での新型コロナウイルス感染拡大傾向も、まだまだ予断は許されないとは言え、ようやく落ち着いてきた様子です。ウイルス対応に忙殺されていたここ数カ月、気付けばもう7月で、加えてこれからは、「豪雨による土砂災害(※当園所在地は土砂災害警戒区域です)」と、猛暑とも言われる今夏の「熱中症対策」には頭を悩ませそうです。特に熱中症については、一気に高くなった気温や湿度の中で外出自粛が続き、暑さに十分慣れていなく体温調節機能が弱くなっている身体、プラスマスク着用の常態化は熱中症になるリスクが何倍も跳ね上がります。くれぐれも体調管理にはご留意下さい。

さて上記の言葉は、広い世代において大ヒットした『鬼滅の刃』という漫画でのあるシーンでの一言です。物語の詳細は述べませんが、閉塞感を抱えている現代、特に先行きの見えず、理不尽とも言える昨今の「コロナ禍」において、主人公らの一言一言が、大袈裟かもしれませんが、困難を乗り越えていくヒントにもなるとある論評にも述べられていました。例えば、上記の「頑張れ…」は漫画の主人公、炭治郎が鬼との戦いで発した言葉です。私たちが困難に立ち向かう際、心の中で念じても効果はありますが、言葉にして《自らの口から発する事で、自分の内側(意識)と外側(耳)の両方から自身を鼓舞》してくれます。心理学では「自己宣言法」と言うそうです。宣言する事により、目標に向けた行動をもう一度必死に考えるようになります。また、周囲に宣言する事により、責任が生まれ、言った手前、なんの努力もしないわけにはいかないの目標に少しでも近づかないと、恥ずかしい。そういう感情が生まれ、それらが自分を強く動かす原動力ともなっていくそうです(一部「東洋経済オンライン」参考)。もうすでに多くの方が頑張りに頑張りが過ぎている状況で、「頑張っ！」の声かけはむしろタブー(禁句)なのですが、自身の口から発する言葉は別だと思えます。とりあえず声に出してみましょう、お風呂の中でシャワーでもあびながら、車の中でも、自分を鼓舞する言葉を…。

～みんなが元気になる言葉～ No.14

「絶望」の隣に誰かがそっと腰かけた 絶望の隣の人に聞いた 「あなたはいったい誰ですか」 隣人は微笑んだ 「私の名前は“希望”です」～やなせ たかし～
「アンパンマン」のヒットも60歳後半からであったと聞く生みの親のやなせさんの人生は、まさに失意と絶望の連続でした。そんな中、先輩漫画家に教わった言葉 “一寸先は光”と出遭い、上記の詩を作ったそうです。こんな思いを持ち続けたからこそ生涯かけて、子どもたちに夢と希望をあたえてくれたのでしょう。

7月の行事予定

- 7日(火) 七夕会
- 8(水)～9日(木) 健康診断
- 14日(火) 体操教室
- 15日(水) 誕生会
- 16日(木) 身体測定(3歳未満児)
- 17日(金) 身体測定(3歳以上児)
- 28日(火) 体操教室
- 下旬 避難訓練
- ☆7月19日(日)の夕涼み会は延期させて頂き、8月22日(土)の午後にさくら組のみで開催致します。その他の組は同日午前に園児のみで夏まつり(お店やさんごっこ)として開催致します。



クラスだより

さくら組

毎日蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは、暑さに負けずに元気よく遊んでいます。プール遊びや夏野菜の収穫など、いろいろな体験を工夫しながら取り組んでいきたいと思えます。休息や水分補給を十分に行い、楽しく過ごしていきたいと思えます。

うめ組

7月に入り登園するお友だちも増え、本来のクラスに戻りつつあるうめ組さん。梅雨の晴れ間には、鬼ごっこや虫探しに夢中で、虫を見つけるとじっくりと観察して、「これは何という名の虫かな?」「足がいっぱいあるね!」と新たな発見をしながらお友だちと楽しんでいます。

もも組

お友だちに会えるうれしさを感じながら、毎日元気いっぱい遊んでいるもも組さん。着替えや食後のうがいなど、日に日に出来る事がたくさん増えてきました。これからの暑い夏にそなえ、体調管理に気を付けながら暑さに負けず過ごしていこうと思えます。

たんぽぽ組

梅雨の晴れ間には、思いきり外遊びを楽しんでいる子どもたちです。自我が芽生えはじめ、トイレトレーニングや簡単な衣服の着脱など、身の周り事を自分の力でやろうと意欲的に取り組んでいます。気候の変化が大きい季節なので、体調管理に気を付けながら過ごしていきたいと思えます。

すみれ1歳児

だんだんと暑い日が増えていき、夏の訪れが感じられるようになりました。戸外遊びでは砂場に行き、おままごとをしたり探索したりして、楽しんでいる姿が見られます。これからの季節、暑さに気を付けながら、夏ならではの遊びを十分に楽しんでいきたいと思えます。

すみれ0歳児

「つかまり立ち」や「1人歩き」が上手になり、自分の行きたい場所に行こうとする姿が見られるようになってきた子どもたちです。うれしそうに探索をしながら「あ!」と見つけたものを指さして伝えてくれています。これからも1人ひとりの笑顔を大切にしながら楽しく過ごしていきたいと思えます。